

2023 年度第 1 回しなの鉄道活性化協議会次第

日 時 2023 年 5 月 22 日(月) 午後 2 時 30 分から

場 所 上田市 上田駅前ビル「パレオ」 2F 会議室

1. 開会

2. あいさつ

3. 協議事項

(1) 2022 年度しなの鉄道活性化協議会事業報告(案)について

(資料 1-1、1-2)

(2) 2022 年度しなの鉄道活性化協議会決算(案)について

(資料 2-1、2-2、2-3)

(3) 2023 年度しなの鉄道活性化協議会事業計画(案)について

(資料 3-1、3-2、3-3)

(4) 2023 年度しなの鉄道活性化協議会予算(案)について(資料 4)

(5) その他

4. 閉会

2023年度 第1回しなの鉄道活性化協議会 議事概要

日時 2023年5月22日(月)

14時30分～15時30分

場所 上田市 上田駅前「パレオ」2F会議室

1 開 会

会議成立の報告(事務局)

委員25名中19名が出席。出席者が過半数を超えており会議が成立していることを報告。
(協議会規約第6条第2項)

2 あいさつ

<しなの鉄道活性化協議会会長>

しなの鉄道専務取締役でございます。日頃は弊社の経営的支援、利用促進に対し、多大なるご支援をいただき、ありがとうございます。また、夏のように暑い中、会場にお越しいただきましてありがとうございます。今回会議の趣旨は2022年度事業報告と決算、2023年度事業計画と予算審議でございます。

せっかくの機会ですので、前回2月9日の会議以降の弊社近況についてご説明させていただきます。すでに首長会議でお示ししておりますとおり、弊社ではコロナ禍で非常に大きなダメージを受け、現在「コロナ禍を乗り切る経営改善策」を策定し、皆様にご説明させていただきながら実施しております。実施にあたってはサービスの低下など、地元の皆様には大変心苦しく、ご迷惑をおかけしていることであろうかと思いますが、弊社が生き残るために不退転で実施させていただいておりますのでご理解をお願いいたします。

主な内容としては、3月18日に大きなダイヤ改正を実施しました。弊社が発足してから今年で26年となりますが、その歴史の中でも、最も大きな改正となりました。内容は土休日及び深夜時間帯の列車統合、最終列車の繰り上げでございます。

また、JRとの乗継がある部分になりますが、乗継割引の廃止も行っております。運賃の値上げと一部捉えられると思いますが、長年行ってきました割引の廃止を行いました。すでにJR様は廃止していた割引になりますが、沿線の皆様が株主という事もあり、より丁寧なご説明が必要と考え、約2年かけて廃止について説明させていただきました。

このような内容でスリム化は実施しておりますが、新たな課題も出てきております。

一番大きな課題は電気代です。弊社では運転費となりますが、昨年と比べて1.7億円増えています。この数字ですが、旅客収入が2022年度コロナからの回復で2.7億円程、昨年度と比べて増収となりましたが、その増収分の2/3がなくなってしまうほどの数字であり、非常に厳しい状況となっております。2023年度は多少高止まりが国等のご支援もあり、落ち着く見込みですが、まだまだ予断を許さない状況です。

一方暗い話題ばかりではなく、2023年度は反転攻勢の年としたいと社長からもメッセージを発信しております。一つは軽井沢の開発についてです。昨年度、ディベロッパーと協定を結んで、今年度は旧信越本線の設備等を撤去する更地化を弊社にて着実に進めてまいります。

その後、建物工事を不動産会社で年明けから取り掛かっていくことになると思います。このスケジュールに遅延がでないように、弊社としては土地の整備に注力していきます。更地化工事についてはおかげさまで計画通り着手となっております。引き続き皆様のご支援をいただければと思います。

また、上田市様には多大なご尽力をいただいております、大屋駅の建替えを今年度進める予定です。弊社だけではなかなか進められないところではございますが、大屋駅に郵便局が入居する形で、弊社は家賃をいただく形で予定しております。建替えをすることで、老朽化した箇所を都度修理するよりも今後の維持修繕費もかからないため、郵便局との縁もあり一緒に建替えていこうとなりました。これを一つの収益の形としていきたいと考えています。

また、御代田町にも多大なご尽力をいただいております、御代田駅の待合室リニューアルについても、少しでも駅を皆様のコミュニティー拠点にさせていただくため、御代田町様とも二人三脚で進めております。ネガティブな事だけではなく、新しいチャレンジもしていこうとしております。

最後にゴールデンウィークの運輸概況でございますが、定期外につきましてはコロナ前と比べまして7割の水準でした。定期については普段と変わりませんがほぼ9割です。定期につきましては残念ながら10割には戻らないと予測しております。定期外については7割まで戻ってきた状況です。JR様はもう少し回復しているとお話でしたが、新幹線で軽井沢まで来た人がしなの鉄道に乗るように、弊社ももう少し努力が必要と感じています。トータルとしては2018年のゴールデンウィークと比べると81%の水準まで回復しています。弊社としては今年の夏休みにこの流れをつなげて、利用促進につなげていきたいと思っております。

5月8日にコロナが5類となり、周りを見回すとまだマスクをしている方が多いですが、コロナがあつてその生活様式が定着してしまっていると感じます。公共交通の使い方も残念ながら変わってしまったと感じており、コロナ前の状況に戻ることはないと考えています。

そのような中、我々も不転の覚悟でスリム化を行いたいと考えていますが、沿線市町の皆様、本日お集まりいただきました関係団体の皆様のご理解、ご協力なくできないと考えています。ぜひ、今以上に緊密な連携を取り、地域の活性化を推進していきたいと考えています。これは鉄道分野だけではないと考えており、沿線の街づくりや環境など様々なテーマがあると思います。鉄道の利用促進を強調しておりますが、ぜひ利用促進だけでなく、まちづくりや環境、教育様々な分野でコミュニケーションを取らせていただき、鉄道の利用促進以外のところでも連携させていただきたいと思っております。

以上で会長あいさつとさせていただきます。

3 協議事項（議長：会長 協議会規約第6条第1項）

- (1) 2022年度しなの鉄道活性化協議会事業報告（案）について
- (2) 2022年度しなの鉄道活性化協議会決算（案）について
事務局から「資料1」及び「資料2」を一括説明。
監査報告：監査委員による出納監査結果を報告
（異議なし、原案のとおり承認）

- (3) 2023 年度しなの鉄道活性化協議会事業計画（案）について
- (4) 2023 年度しなの鉄道活性化協議会予算（案）について

事務局から「資料 3」及び「資料 4」を一括説明
(異議なし、原案のとおり承認)

(5) その他

事務局から「車内中吊り広告について」及び「列車内モニター広告放映事業」について説明。

<会長>

年度初めの第 1 回会議でございますので、各市町様より現状強く取組んでいること、ご担当者様の自己紹介等頂ければと思います。

<長野市>

長野市では、沿線活性化の部分とは離れてしまっていますが、バス共通カード「KURURU」の更新について公共交通活性化・再生協議会で取組んでいます。令和 7 年春のサービス開始に向けて今年度からシステム着手のための事業を行います。今年度と来年度の公共交通利便性向上の目玉事業であります。長野市内において Suica などの交通系 10 カードがバスで使えるようになるため、首都圏からの利用者の利便性の向上が期待できます。

現状についてご報告させていただきました。

<小諸市>

小諸市では、一昨年から MaaS の交通社会実験という事で取組んでおり、今年度も春、夏及び秋に実施予定で、春については 5 月 20 日で終了しておりますが、しなの鉄道様のご協力をいただき実施しています。ご紹介させていただきますと、まちなか電動カートでお客を案内したり、少し遠いところへは住民が使用しているデマンドタクシーの車両を使い、観光客をお連れしたり、しなの鉄道様とデマンドタクシーの共通バスを格安で販売しています。

また、今週末になりますが坂城町、上田市及び東御市でワインのイベントがありますが、小諸市でも駅を降りてすぐの「停車場ガーデン」で「KOMORO WIN DAYS」を行いますが、アルコールのイベントになりますので是非しなの鉄道で来ていただきたいため、MaaS を使った特別チケットを発行する予定となっておりますのでご利用ください。

事業の報告でもありましたが、小諸～軽井沢間の増便運行につきましては、活性化協議会としての事業は終了しましたが、引き続き軽井沢町、御代田町、小諸市及びしなの鉄道と協定を結び、増便維持事業として行いますのでよろしく願いいたします。

<千曲市>

千曲市では、今年の 3 月末にしなの鉄道様のご協力をいただき、戸倉駅にエレベーター

を設置することが出来ました。今年度につきましては、戸倉駅の跨線橋の美装化とトイレの改修を予定しております。引き続きしなの鉄道様のご協力をいただき、進めていきたいと考えております。

先週行われました、しなの鉄道沿線まちづくり勉強会に参加させていただきましたが、関係団体の皆様と協力して利用促進等図っていききたいと思っております。

<東御市>

東御市には、田中駅と滋野駅があり、電動自転車を整備し、海野宿などの観光に利用いただく取り組みを行っています。先ほど小諸市様からもご発言ありましたが、今週の土曜日に「CHIKUMAGAWA WINE GO-ROUND in とうみワインマルシェ」行いますので、しなの鉄道を使って大勢の方にお越しいただければと思います。

公共交通についてはAIシステムを導入し、来年3月の運行開始を目指して業者と調整を実施しています。

引き続きしなの鉄道様と協力していききたいと思っております。

<軽井沢町>

軽井沢町は、小諸市及び御代田町のご協力をいただき、交通快適化対策をゴールデンウィークと夏季に実施しております。コロナ禍中にしなの鉄道様のご協力をいただき、信濃追分駅前駐車場の拡大を実施しました。今年度のゴールデンウィークの状況を見ますと、信濃追分駅の駐車場は満車となっていましたので、拡大してよかったですと感じています。

また、今後交通計画の策定を進めていきたいと考えておりますので、来年度からとなると思いますが、しなの鉄道を中心とし、軽井沢町のまちづくりの交通のあり方を検討しながら進めていきたいと考えております。

<御代田町>

御代田町の現状としましては、冒頭会長よりお話のありました、令和5年度に御代田駅の待合室のリニューアルを行います。現在の待合室と封鎖されていますトイレを含めた部分をリニューアルします。待合室の機能だけではなく、地域住民にとっての憩いの場やコミュニティー拠点としての利用が出来るようになります。運営や活用方法については今後、引き続きしなの鉄道様とお打ち合わせをさせていただき、よりよい空間となるよう協議していききたいと思っております。

また、御代田駅周辺では、近年新しい飲食店の開店や、移住された方が新しいお店を開くなど、今までなかった新しい動きが出てきています。御代田町としましては、しなの鉄道様含め、沿線の自治体の皆様と協力して、駅及び駅周辺の賑わい創出、活性化に向けて尽力していききたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いたします。

<坂城町>

坂城町では、先ほど小諸市及び東御市様からお話がありましたが、今月28日に葡萄酒

祭りを行います。コロナ前の葡萄酒祭りの状況ですが、坂城駅にこれほど人が降りたのは見たことがないくらい、人がたくさん集まりました。ワインを飲まれる方は、周遊しながらワインを楽しむ特徴があるようですので、公共交通機関を利用して来ていただくことを期待しております。

また、今月の 27 日から 16 日間ばら祭りを開催いたします。しなの鉄道沿線上からよく見えるところにばら公園があり、沿線の皆様が通勤、通学で利用する際に多くの人の目に留まっているところです。毎年 3 万～4 万人の来園者がありますので、しなの鉄道を利用してお見えになれる方もいらっしゃると思いますので、しなの鉄道等の公共交通機関をご利用いただきながら共に活動していきたいと思っております。

<会長>

そのほかの団体の皆様もご意見等はございませんか。

<上田商工会議所>

コロナ前に、しなの鉄道の車両を貸切ってビール列車を走らせましたが、コロナが落ち着いてきましたので、商工会議所として実施したいと思っておりますが、コロナ前と同じように、各車両にビールサーバーを置いて実施が可能なのでしょうか。

<会長>

ビール列車についてはもともと人気がありました。他の団体様からも実施の要望をいただいております。ビール列車を運行する場合、社員が総出で準備等を行っております。先ほどあいさつの中でも触れましたが、コロナを乗り切る経営改善策で、社員数を絞っている中、従来通りのビール列車を行うことは難しいと考えています。主催者様で人を出していただけるようであればご協力できると思いますが、弊社が単独で実施することは厳しい状況です。

ビール列車のみならず、観光列車「ろくもん」を定期的に走らせておりますが、上田商工会議所の青年部様に貸切運行していただいたこともございます。ろくもんにつきましては高級料理を出すだけでなく、地域の皆様に身近に使っていただきたいと考えています。運行区間についてはご要望にお応えして設定し、弁当持ち込みでも構いませんので、自治体の会合等でもご利用いただけますので、是非お持ち帰りいただき宣伝していただければと思います。

<上田市公共交通活性化協議会【上田市住民代表】>

大規模なダイヤ改正を実施したということですが、電車とバスの乗継について JR や地元のバス会社と連携をとって改正しているのでしょうか。

<会長>

コロナで人々の動きが変わってきました。乗降調査にはお金がかかることから、毎年

の調査は行えなかったという反省はございます。今年度きちんとした調査を行います。この調査結果については皆様と情報共有し、上田市様にはお願いしておりますが、バス会社及び上田電鉄様とも連携していきたいと思っております。まずはデータ収集に注力させていただきたいと考えています。

<事務局>

コロナ前とコロナ中も大体の乗降データは把握しています。ですが2018年度と比べるとそもそもの運転本数が変わっています。通勤、通学時間帯の接続については沿線のバス会社や沿線自治体で運行していただいているバスも含めて、接続はカバーできていると考えています。どうしても夜遅い時間や日中の接続が弱いと感じています。これは運転本数の差であり、必ずしもすべての接続をカバーできているわけではございません。しかしすべての接続を取ることは人的、資源的にも難しいことですので、乗降調査を行いまして、需要のある時間帯は最低限カバーしていきたいと考えています。高いお金を出していただき、沿線自治体の皆様にご協力いただいて実施する調査になりますので、鉄道もバスも利用拡大につなげていきたいと考えています。軽井沢町から御代田町では、道路渋滞の問題もございます。コロナの影響で減便したということで、ご迷惑をおかけしておりますが、地元バスとうまく連携して渋滞対策等に寄与できればと考えています。

<会長>

以上をもちまして協議事項はすべて終了となりますが、閉会の前に当協議会副会長よりご挨拶をいただきます。まずは上田市建設部長より一言お願いいたします。

<しなの鉄道活性化協議会副会長（上田市都市建設部長）>

上田市都市建設部長でございます。副会長の立場より一言ご挨拶申し上げます。

日頃より当協議会に対しましてご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。上田市につきまして少し触れさせていただきます。令和3年度から地域公共交通計画策定に取り組んでおり、今年度中の公表を目指しています。しなの鉄道様につきましても上田駅から市外を結ぶ地域公共交通機関として位置づけをします。

先ほどもご発言ありましたが、しなの鉄道様におかれましては大屋駅の建替えを進めていただいておりますが、これにより、利用者の安全確保が図れるとともに、利便性の向上に寄与する取組と考えており、さらなる利用者の増加につながることを期待しているところです。

しなの鉄道様にはそれ以外にも様々なことに取組んでいただいておりますが、沿線住民、自治体、企業が協力関係を構築し、鉄道路線の維持にとどまらず、観光客の誘致やまちづくり等を通じて、新たな魅力づくりを行う中で利用者の利便性向上を図ることが必要不可欠と考えています。

今後引き続き本日参集の皆様が連携していただき、活性化対策に取り組んでいただくことをお願いしまして挨拶とさせていただきます。

<会長>

ありがとうございました。続きまして同じく副会長の長野県交通政策課長、本日は代理で出席いただいております交通政策課企画幹兼課長補佐より一言お願いします。

<しなの鉄道活性化用議会副会長（長野県交通政策課長）>

長野県交通政策課長の代理で出席しております、長野県交通政策課企画幹兼課長補佐でございます。一言ご挨拶を申し上げます。

本日お集まりの協議会の皆様には日ごろからしなの鉄道の利用促進、沿線地域の活性化に取り組んでいただくとともに、本県の公共交通政策の推進にも格別なご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が今月8日から5類に移行し、これまで以上に社会経済活動やインバウンド需要の回復が見られるといった明るい材料がある一方で、電気代の価格高騰による影響等により、しなの鉄道を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いていると考えています。このような状況下で、公共性と採算性という相反する命題を求められ、社会経済機能の維持や経済観光活性化の観点から地域にとって重要な役割を担っているしなの鉄道の皆様のご努力に改めて敬意と感謝を申し上げます。

県では本年4月に交通関連施策の総合的な企画立案や利用者の皆様、市町村との連携をさらに強化するため交通政策局を設置しました。今年度内には県全体の地域公共交通計画の策定に向けて、市町村、事業者の皆様の協力をいただきながら県全体の計画策定を進めていきたいと考えています。

しなの鉄道については引き続き将来にわたり事業継続が図れるよう、しっかり支えていきたいと考えております。

最後になりますが、しなの鉄道の皆様のご尽力と、ご参集の皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

4 閉 会

以 上

実施事業内容書

資料1-1

項 目	事 業 内 容
<p>(種目) 鉄道利用者の増加をはじめとする地域公共交通全体の活性化に向けた具体的な事業</p> <p>(名称及び内容) ①軽井沢～小諸増便（第13次実証運行）</p>	<p>■列車運行費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運行期間 2022年4月1日～2023年3月31日 ○運行本数 1日7往復・14便増（運休95便） <hr/> <p>■広告宣伝</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2023年3月18日改正時刻表作成（7,500部）
<p>(種目) 鉄道利用者の増加をはじめとする地域公共交通全体の活性化に向けた具体的な事業</p> <p>(名称及び内容) 沿線イベント情報の発信</p>	<p>■車内中吊り広告</p> <ul style="list-style-type: none"> 2022年4月1日～2023年3月31日 11団体・23件掲示 ○広告(ポスター)印刷 ○デザイン ○掲出作業

TAKE OUTで楽しもう!!
坂城駅前葡萄酒マルシェ
 長野のお酒と食が遊ぶ、まちごとマルシェ

Wine
 Cidre
 Beer
 Sake
 Food & Goods
 Craft Workshop

2022.5.29 sun. 10:00-15:00

坂城駅前葡萄酒マルシェ (坂城町)

祝しなの鉄道開業 25周年
 令和4年 7月19日
 12月18日まで

上田市・千曲市
 広域シェアサイクル社会実験
 Ueda & Chikuma share cycle

どのポートでも借りても、返してもOK! スマホで借りられ便利な電動アシストシェアサイクルは、観光はもちろん、通勤や通学、買い物など普段の移動手段にもとても便利です。ぜひ一度お試しください。

TEL.0268-23-7132
 TEL.026-261-0300

広域シェアサイクル社会実験 (上田市・千曲市)

10月22日(土)は **くるる KURURU 無料の日!!**

ICカードKURURUって?
 長野市・須坂市・高山村・飯綱町・小川村で利用できるバスICカードです。小銭いららずでカンタンにお支払いできます

購入できる場所
 ●くるるカードセンター
 ●アルピコ交通・長電バス各営業所
 ●長野電鉄主要窓口

10月22日はぜひバスに乗ってお出かけください

祝しなの鉄道開業25周年
 しなの鉄道活性化協議会

KURURU 無料の日 (長野市)

この秋・軽井沢 **紅葉まつり**
 KARUIZAWA AUTUMN LEAVES FESTIVAL
 2022 9月20日(火)～11月6日(日)

祝しなの鉄道開業25周年
 しなの鉄道活性化協議会

紅葉まつり (軽井沢町)

第17回 信さかき 州坂城町 **ばら祭り**
 2022 5/28(土)▶6/12(日)
 開催時間 9:00～16:30(土・日14:30から)
 さかき千曲川バラ公園

https://sakaki-kankou.com/

坂城ばら祭り (坂城町)

日本100名城 **紅葉まつり**
 小諸城址懐古園
 令和4年 10月22日(土)～11月20日(日)
 同時開催 第57回東信菊花展

TEL.0267-22-0296
 TEL.0267-22-0568

懐古園紅葉まつり (小諸市)

2022年度しなの鉄道活性化協議会決算（案）

収入合計	43,966,996 円
支出合計	43,621,076 円
差引残高	345,920 円

収入の部

(単位：円)

款	項	目	予算額	収入済額	増減額	説明
1負担金	1負担金	1負担金	44,079,390	43,643,816	▲ 435,574	増便事業 3市町負担金 42,747,856 増便事業 事業者負担金 99,000 協議会運営費(しなの鉄道より) 100,000 中吊り広告事業申込機関負担金 696,960
2補助金	1補助金	1補助金	0	0	0	
3繰越金	1繰越金	1繰越金	323,168	323,168	0	
4諸収入	1諸収入	1雑入	13	12	▲ 1	預金利息
合 計			44,402,571	43,966,996	▲ 435,575	

支出の部

(単位：円)

款	項	目	予算額	支出済額	増減額	説明
1運営費	1会議費	1会議費	100,000	55,830	▲ 44,170	お茶代 4,670 講演会講師謝礼 50,760 駐車場代 400
	2事務費	1事務費	50,000	21,430	▲ 28,570	契約書印紙代 20,000 振込手数料 1,430
2事業費	1事業費	1事業費	43,979,390	43,543,816	▲ 435,574	軽井沢・小諸間増便、新幹線接続改善事業費 42,846,856 沿線イベント情報の発信(中吊り広告) 696,960
3予備費	1予備費	1予備費	273,181	0	▲ 273,181	繰越金、預金利息
合 計			44,402,571	43,621,076	▲ 781,495	

実施事業内容書

資料2-2

(単位：円)

項 目	事 業 内 容	事 業 費
(種目) 鉄道利用者の増加をはじめとする地域公共交通全体の活性化に向けた具体的な事業 (名称及び内容) ①軽井沢～小諸増便（第12次実証運行）	■列車運行費用 ○運行期間 2022年4月1日～2023年3月31日 ○運行本数 1日7往復・14便増（運休95便）	42,747,856
	■広告宣伝 ○2023年3月18日改正時刻表作成費（7,500部）	99,000 (99,000)
	小 計	42,846,856
(種目) 鉄道利用者の増加をはじめとする地域公共交通全体の活性化に向けた具体的な事業 (名称及び内容) 沿線イベント情報の発信	■車内中吊り広告 2022年4月1日～2023年3月31日 11団体・23件掲示 ○広告(ポスター)印刷費 ○デザイン費 ○掲出作業費	696,960 (501,600) (51,700) (143,660)
	小 計	696,960
	合 計	43,543,816

監 査 報 告 書

しなの鉄道活性化協議会規約第5条3項の規定に基づき、2022年度の
出納監査を実施したところ、収入支出は適正に行われ、関係諸帳簿の整備等
事務処理も正確に処理されているものと認めます。

2023 年 5 月 12 日

監査委員 小諸市建設水道部長

山浦立男 

監査委員 千曲市総合政策課長

湯原久昌 

しなの鉄道活性化協議会

会 長 岡 田 忠 夫 様

2023 年度しなの鉄道活性化協議会事業計画について（案）

◇ 鉄道利用者の増加をはじめとする地域公共交通全体の活性化に向けた具体的な事業

区 分	事業名・概要	事業実施主体
1. より利用しやすいダイヤ	① 乗降調査の実施 新 ・調査結果のフィードバック	しなの鉄道(株)、沿線市町
	② 軽井沢～長野間の直通運転化の推進 継	しなの鉄道(株)
	③ 軽井沢駅・上田駅での新幹線、小諸駅での小海線等、他路線との接続改善 継	
2. 企画列車の運行、商品PR等	① 観光列車等の運行 継 ・おもてなしを通じた沿線地域の魅力発信 ・2次交通と連携した列車	沿線市町、沿線商工・観光団体、沿線住民、交通事業者、しなの鉄道(株)
	② 車両のラッピングの活用 継	沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)
	③ 観光割引施策等との連携 継	
3. パーク&レールライド及び駅からの移動手段の提供	① 交通快適化対策（GWなどの繁忙期）、臨時列車の運転、鉄道利用のPR 継	沿線市町、沿線商工・観光団体、交通事業者、しなの鉄道(株)
	② 駐車場・駐輪場のPR 継	
	③ 二次交通情報の提供 継	
	④ レンタサイクル及びシェアサイクルのPR 継	
4. 鉄道の利用促進に資する情報発信	① 繁忙期臨時列車や沿線イベントにおける臨時列車の広報誌等への掲載によるPR 継	沿線市町、沿線商工・観光団体、交通事業者、しなの鉄道(株)
	② 首都圏でのイベント参加及び情報発信 継	沿線市町、沿線商工・観光団体しなの鉄道(株)
	③ バスとの総合時刻表の作成 継	沿線市町、交通事業者
	④ 各市町広報誌・HP等への掲載 継	
	⑤ 沿線地域情報などの収集及びしなの鉄道HP、SNSでの情報発信 拡	沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)
	⑥ 列車内の中吊り広告の積極的な活用 継	

5. 地域と連携した鉄道利用促進	① 信州スマートムーブ通勤ウィークとの連携 継	沿線市町、沿線商工団体、北しなの線運営協議会構成団体、沿線企業、しなの鉄道(株)
	② プロスポーツチームとの連携、スポーツ大会、イベント参加者への公共交通機関利用PR 継	
	③ 将来に向けた駅舎の積極的活用の検討 拡 ・テナント誘致 ・地域コミュニティの役割を拠点とした駅づくり	沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)
	④ 集客・商業施設、商店街等と連携したイベント、鉄道利用のPR 継	
	⑤ 観光列車、企画列車を活用したマイレール及び活用にあたってのPR(貸切団体列車) 継	
	⑥ 観光列車運行時の地域との連携 継	沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)、学校
	⑦ 学校等との連携 継 ・マイレールを使用した学校行事など	県・沿線市町、学校、しなの鉄道(株)
	⑧ 新たな需要の掘り起し 継 ・コロナウイルス収束後におけるインバウンド需要の取り込み ・MaaSとの連携	県・沿線市町、沿線商工・観光団体、しなの鉄道(株)
6. 環境整備	① 協力団体と連携した駅舎や駅周辺の清掃ボランティア実施 継	駅周辺協力団体、沿線住民、しなの鉄道(株)
	② 駅の花木の植栽 継	駅周辺協力団体、沿線住民、しなの鉄道(株)

新・・・本年度より新規実施する事業

継・・・前年度より継続する事業

拡・・・前年度より事業内容を拡大する事業

2023年5月22日

しなの鉄道活性化協議会
関係各位

しなの鉄道活性化協議会
会長 岡田 忠夫

2023年度しなの鉄道活性化協議会事業「乗降調査」について

1 目的

しなの鉄道は、2023年春に開業以来初となる全面的なダイヤの見直し（減便ダイヤ）を進めているが、ダイヤの適正化に向けてダイヤ改正後の旅客の利用実態^{※1}について詳細に把握を行う必要がある。

※1：利用者の行動様式の変化やダイヤ改正後の各便の乗車率等

2 調査の概要

調査は、本協議会がしなの鉄道に業務を委託し、しなの鉄道が専門の業者（ジェイアール東日本企画を予定）と契約し実施する。

(1) 期間

2023年6月25、26日（通常期）、8月13、14日（繁忙期）、2024年3月10、11日（閑散期）の計6日
※実施日を変更する場合がある。

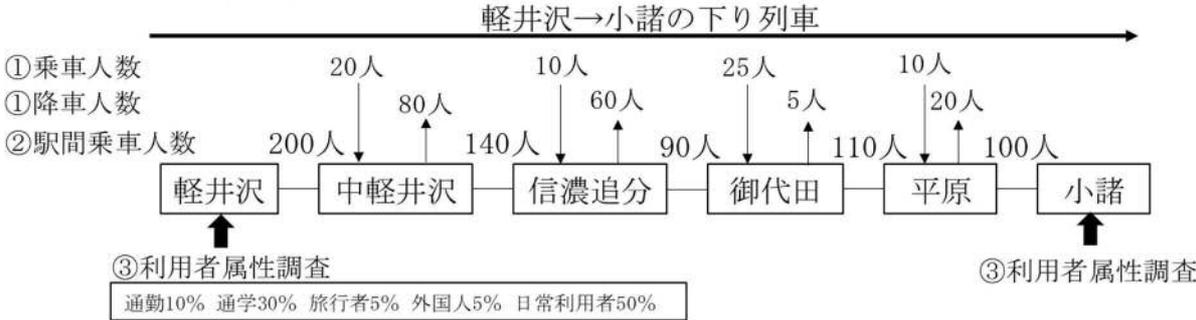
(2) 対象区間、駅、列車

しなの鉄道線、信越本線（篠ノ井～長野）、北しなの線の全駅及び当社線全列車

(3) 内容

- ① 各駅の列車別乗降数調査（各駅における全列車の乗降人員の把握）
- ② 全列車の全区間別乗降客数調査（各駅間・各列車内の乗車人員・輸送効率の把握）
- ③ 利用者属性調査（通勤、通学、旅行、日常利用、外国人利用等）

(例) 軽井沢-小諸間の場合（丸数字は(3)の調査内容に対応）



3 調査結果のフィードバック及び活用例

構成団体の皆様に対して調査結果を基に分析結果を報告する。

(1) 分析項目

① 過去乗降調査との比較

コロナ禍における生活様式の定着の状況等、コロナ前後の旅客動向の変化を把握するため、過

去の調査と比較し、通勤・通学時間帯の変化、旅客ピーク時間の変化、利用者属性の変化などを分析する。

② 各駅の乗降のピーク時間に合わせた2次交通の接続状況を確認し最適な接続時間について分析、検討する。

(2) 活用例

ア 各駅の列車別乗降客数調査及び全列車の全区間別乗降客数調査の活用

(ア) 各駅の乗降のピーク時間に合わせた2次交通の接続の検討

(イ) 最需要時間帯を把握し、駅前等まちなかの渋滞や家族への負担軽減につながる2次交通の最適な接続の検討

(ウ) 旅客流動変化による平日と休日の利用時間の変化を把握し、それによる適切な駅営業時間、イベント開催時間の設定等に活用

イ 利用者属性調査の活用

平日、休日の日中帯の旅客移動、乗降時間の違いを把握し、一定の波と違う動きのあるような駅や時間がある場合、その駅のある市町様と共働し、新たな需要の開拓につながるか調査を行う。

5 しなの鉄道における調査の活用

(1) 増減便、増減車の検討

駅間乗車人数や利用者属性を踏まえ、増減便や増減車を行い、混雑率の平準化を図る。

(2) 臨時列車の運行

繁忙期と通常期・閑散期における駅間乗車人員を比較すること等により、繁忙期(特に定期外の利用が多くなると想定されるGWやお盆)における臨時列車の運行計画の策定に活用する。

(3) 直通列車の検討

長野駅などの大きな駅における北しなの線としなの鉄道線との直通運転の検討に活用する。

6 実施事業費及び請求

(1) 実施事業費

15,933 千円(税込)

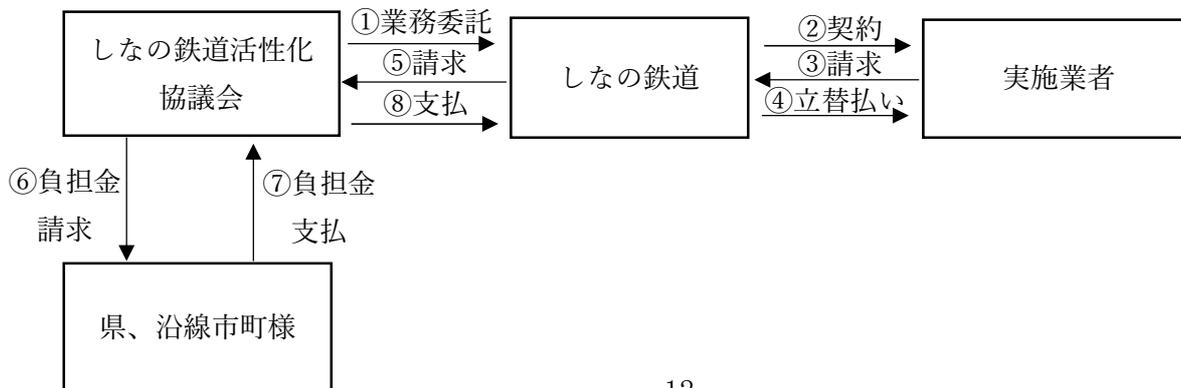
(事業費の一部に県、沿線市町からの負担をいただく予定。)

(2) 負担金の精算について

県及び沿線市町に年度末一括請求する。

北しなの線運営協議会の構成団体である飯綱町及び信濃町についても、しなの鉄道活性化協議会負担金として請求する予定。

【精算イメージ(案)】



7 実施スケジュール

時期	実施内容
2023年5月下旬	総会にて乗降調査等事業計画の承認
2023年6月上旬	乗降調査に係る業務委託契約締結(活性協⇄しなの鉄道)
2023年6月上旬	乗降調査に係る業務契約の締結(しなの鉄道⇄事業者)
2023年6月25、26日	1回目実施
2023年7～8月	1回目の結果報告
2023年8月13、14日	2回目実施
2023年9～10月	2回目の結果報告
2024年3月10、11日	3回目実施
2024年4月上旬	2023年度負担金として各市町様へ請求実施
2024年4～5月	3回目の結果報告
2024年6月	総会で完了報告(調査結果全体の概要説明)
2024年上期～下期	フィードバック

以上

しなの鉄道活性化協議会事務局
 (しなの鉄道(株)経営企画課)
 担当：石巻 正士
 TEL：0268-21-4701
 FAX：0268-21-4703
 E-Mail:chiiki@shinanorailway.co.jp

列車内中吊り広告掲出計画

資料3-3

2023年度

※黄枠は掲出期間未定

No.	掲出者	タイトル	内 容	掲出期間（予定）		掲出セット数
				開始	終了	
1	軽井沢町	軽井沢若葉まつり	イベント日程案内	4月28日	4月30日	1
2		軽井沢紅葉まつり	イベント日程案内	9月19日	10月18日	1
3		軽井沢ウインターフェスティバル	イベント日程案内	11月25日	12月24日	1
4	御代田町	浅間国際フォトフェスティバル2023	イベント告知・案内	6月24日	9月3日	1
5	佐久市	2023佐久バルーンフェスティバル	イベント告知・案内	4月1日	4月30日	1
6	小諸市	懐古園桜まつり	イベント情報告知・案内	4月1日	4月25日	1
7		懐古園紅葉まつり	イベント情報告知・案内	10月中旬		1
8	坂城町	坂城駅前葡萄酒マルシェ	イベント情報告知・案内	4月下旬	5月下旬	1
9		第18回ばら祭り	イベント情報告知・案内	5月12日	6月11日	1
10		鉄道フェスタ	イベント情報告知・案内	9月中旬	10月中旬	1
11		坂城のお雛さま	イベント情報告知・案内	2月上旬	3月下旬	1
12	長野市	長野市人権啓発ポスター・標語コンクール	コンクール最優秀賞作品	12月1日	12月31日	1
13		フレイル予防	フレイル予防啓発・案内	4月1日	3月31日	1
14	上田商工会議所	信州上田日本遺産オンラインクイズキャンペーン第3弾	イベント情報	9月20日	10月20日	1
2023年度 北しなの線運営協議会						
15	飯綱町	いいづなまち花めぐり	イベント情報告知・案内	4月8日	5月4日	1
16		信州・飯綱町やたら祭り	イベント情報告知・案内	8月1日	8月31日	1
17		いいづなまち花めぐりりんごフェア	イベント情報告知・案内	9月1日	11月30日	1
18	信濃町	リュウキンカの花の群落	イベント情報	4月1日	5月3日	1
19		特別展のお知らせ	イベント情報	7月10日	8月10日	1
20		野尻湖花火大会	イベント情報	7月1日	7月28日	1
21	妙高市	艸原祭&水芭蕉祭	イベント日程案内	4月1日	5月5日	1
22		紅葉案内	紅葉案内	9月1日	11月30日	1
23		スキー場案内	スキー場案内	12月1日	2月28日	1
24		共通リフト券の販売について	リフト券販売情報	12月20日	3月20日	2
合 計						25

※実施しない場合あり

2023年度しなの鉄道活性化協議会予算（案）

収入合計	17,202,000 円
支出合計	17,202,000 円

収入の部

（単位：円）

款	項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減額	説 明
1負担金	1負担金	1負担金	16,856,020	44,079,390	▲ 27,223,370	乗降調査市町負担金 10,615,000
						乗降調査 事業者負担金 5,318,000
						協議会運営費(しなの鉄道より) 100,000
						中吊り広告事業申込機関負担金 823,020
2補助金	1補助金	1補助金	0	0	0	
3繰越金	1繰越金	1繰越金	345,920	323,168	22,752	
4諸収入	1諸収入	1雑入	60	13	47	預金利息
合 計			17,202,000	44,402,571	▲ 27,200,571	

支出の部

（単位：円）

款	項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減額	説 明
1運営費	1会議費	1会議費	50,000	100,000	▲ 50,000	費用弁償 お茶代 他
	2事務費	1事業費	50,000	50,000	0	契約書印紙代 振込手数料 他
2事業費	1事業費	1事業費	16,756,020	43,979,390	▲ 27,223,370	乗降調査事業費 15,933,000 沿線イベント情報の発信(中吊り広告) 823,020
3予備費	1予備費	1予備費	345,980	273,181	72,799	繰越金 預金利息
合 計			17,202,000	44,402,571	▲ 27,200,571	

しなの鉄道活性化協議会事業 車内中吊り広告（無料）について

しなの鉄道活性化協議会

- ★観光・イベント情報に限らず市町さまの広報等お知らせしたいことを、列車内に広告として掲出することができます。
- ★お申込みは随時受け付けております。
- ★広告掲出料は**無料**です。

（広告作成費・掲出作業費は掲出主さま負担となります）

（例：車内掲出イメージ）



イベント情報（飯綱町）



アプリの告知（長野県）

《注意事項》

- しなの鉄道活性化協議会事業の一環であるため、広告内に「しなの鉄道活性化協議会」または「北しなの線運営協議会」の表記を入れていただきますようお願いいたします。
- 無料広告のため、**営利を目的とした広告の掲出はできません**。また、有料イベントの場合**入場料等金額の表記はしない**ようお願いいたします。
- 広告枠には限りがありますので、時期によってはご希望の期間で掲出できない場合があります。予めご了承ください。
- 新型車両への更新中のため、掲出枚数が変更となる場合があります。

★お申し込みの際は、各市町のしなの鉄道活性化協議会構成団体の担当部署からしなの鉄道へお申込みをお願いいたします。

詳細は裏面をご覧ください。

構成団体ご担当者様
(沿線市町・商工団体)

しなの鉄道活性化協議会事務局

車内中吊り広告の掲出について（ご案内）

1. 目的

- ①しなの鉄道の利用促進を図るため、沿線観光情報等を列車中吊りとして掲出する。
- ②沿線市町の広告媒体として列車内広告枠を有効活用していただく。

2. 広告媒体

しなの鉄道車両

車両形式・線区	運転区間	掲出方法	車両数
115系・SR1系 しなの鉄道線・北しなの線	妙高高原～長野 長野～篠ノ井～小諸～軽井沢 (※長野～篠ノ井間はJR信越線)	各車毎	※53両

※車両数53両は、2023年5月現在のものです。115系から新型SR1系への更新期間中のため、掲出車両数は若干変動する場合があります。

3. 広告規格

B3サイズ 縦36.4 × 横51.5 (cm)

4. 掲出方法・掲出場所（イメージ）

各車毎に掲出する。（※1車両に1枚の場合は1セット、2枚の場合は2セットとする。）



(※1セットの場合、上記1車両のうち1～24のいずれか1箇所に1枚掲出)

5. 2023年度費用（見積に基づく）

金40,480円（税込）

（内訳）デザイン費3,300円、作成・印刷費70枚31,350円、
掲出作業費一式5,830円

※費用は各年度のポスター制作事業者の相見積もりまたは入札結果による

6. 申込方法

別添の「車内中吊り広告掲出要望書」を記入の上、しなの鉄道活性化協議会ご担当課まで提出をお願いします（その後ご担当課からしなの鉄道へ提出いただきます）。

しなの鉄道活性化協議会事務局
(しなの鉄道株経営戦略部経営企画課)
担当：石巻 正士
Tel：0268-21-4701
Fax：0268-21-4703
Email：chiiki@shinanorailway.co.jp

(別紙様式)

年 月 日

しなの鉄道活性化協議会事務局 宛

(構成団体名)

車内中吊り広告掲出要望書

タイトル	内 容	セット数	期間	備 考
例) 上田城千本桜まつり	例) イベント情報告知・案内	2	2022. 4. 1～ 2022.4.30	
例) 軽井沢紅葉まつり	例) イベント日程案内	1	2022.10. 3～ 2022.11. 2	
			. . . ~	
			. . . ~	
			. . . ~	
			. . . ~	
			. . . ~	

●車内掲出時の画像提供を希望します。 はい ・ いいえ
(完了届等に使用される場合)

注)1 掲出枚数は1車両に1枚、予備含め合計70枚で1セットとし、セット数を記載して下さい。

(※1車両に2枚、予備含め合計140枚掲出希望の場合は、2セットとなります)

所属部署		
担当者氏名		
TEL/FAX	TEL	FAX
メールアドレス		

「列車内モニター広告放映事業」 (無料)のご案内

- 観光・イベント情報に限らず市町さまのお知らせしたいことを、列車内モニター広告として放映します。
- お申込みは随時受け付けております。
申し込みは毎月15日と末日に締切、放映開始までに2週間ほどお時間をいただきます。
- 静止画及び動画の放映が可能です。
静止画は最長15秒、動画は最長1分まで放映可能です。
- 放映は新型式車両のみです。(2023年5月現在26車両)
- 広告放映料は**無料**です。(営利広告は不可です。)



【注意事項】

- ◆しなの鉄道活性化協議会事業の一環であるため、広告内に「しなの鉄道活性化協議会」または「北しなの線運営協議会」の表記を入れてください。
- ◆**営利を目的とした広告の掲出はできません。**
- ◆持ち込み素材のフォーマットは静止画の場合は「**JPEG形式(.jpg)**」、動画の場合は「**AVI形式(.avi)**」で画像解像度は4K未満でお願いします。なお、音声再生は出来ません。
- ◆画像サイズ及びピクセルは「**1920×1080**」でお願いします。
- ◆動画は**1分以内**のものでお願いします。
- ◆放映は運転席後ろのモニターです。
- ◆広告枠には限りがありますので、時期によってはご希望の期間で放映できない場合があります。予めご了承ください。
- ◆ご提供いただいた放映データはしなの鉄道HPでも公開いたします。

お申し込みの際は、各市町のしなの鉄道活性化協議会構成団体の担当部署からしなの鉄道経営企画課へお願いいたします。

(申込用紙)

年 月 日

しなの鉄道活性化協議会事務局 宛

(構成団体名)

列車内モニター広告放映要望書

タイトル	内 容	静止画・動画	終了日の指定	放映時分
例) 上田城千本桜まつり	例) イベント情報告知・案内	静止画・動画	有 ・ 無 2023.4.30	10 秒
例) 軽井沢紅葉まつり	例) イベント日程案内	静止画・動画	有 ・ 無	30 秒
		静止画・動画	有 ・ 無	
		静止画・動画	有 ・ 無	

●車内放映時の画像提供を希望します。 はい ・ いいえ

- 注)1 放映は新型式車両のみで1車両につき1か所です。
(※2023年5月現在26車両で放映可能です。)
- 注)2 放映時間は静止画の場合は最長15秒、動画の場合は最長1分以内。
- 注)3 提供データは下記メールアドレス宛にご送付ください。データ量が大きい場合は別途ご相談ください。
- 注)4 受付は随時行っておりますが、毎月15日と末日に申し込みを締切、放映開始まで2週間ほどお時間をいただきます。

所属部署		
担当者氏名		
TEL/FAX	TEL	FAX
メールアドレス		

しなの鉄道活性化協議会事務局
(しなの鉄道(株)経営企画課)
担当：石巻 正士
TEL：0268-21-4701
FAX：0268-21-4703
Mail：chiiki@shinanorailway.co.jp